





土質力學協會

日本部會設立準備進む

四工學連合講演會  
東兩学会関西支部と  
じ学会支部に日本應  
を新たに加えて行  
日時—十月十五日  
会場—京都府立工科  
学部（京都市左京区  
部——七月二十日  
某大学工学部に於い  
ハ、尙神戸港の見学  
。講演会は岩崎雄  
の開会の辞に始ま  
部第二部に分けて  
。両部共參会者百  
を教え盛会であつ  
ないとしても之等  
問題であり政治的  
の解釈や出所の関  
して見送るべきで  
う。之れ等は精算  
大の利益となろう  
的にも元に復する  
。から施工に不備が  
しても形が出来れ  
うに技術面を忘れ  
としない。之等兩  
となるものは災害  
のでなく助長する  
かるうか。昔は縣  
省に一々改修区内  
て來たと記憶する  
殆ど其ようのこと  
うである。亦管理  
難すれば新憲法に  
付される。第一工  
学部講堂にて  
題である。第二日は  
午前午後にわたり  
全部で十四題、内土  
建内土木学会四題で  
行われる。第一日は  
体、粒体に関する講  
題である。第二日は  
午前午後ともに講  
題である。第三日は  
午前午後ともに講  
題である。第四日は  
午前午後ともに講  
題である。第五日は  
午前午後ともに講  
題である。第六日は  
午前午後ともに講  
題である。第七日は  
午前午後ともに講  
題である。第八日は  
午前午後ともに講  
題である。第九日は  
午前午後ともに講  
題である。第十日は  
午前午後ともに講  
題である。第十一日は  
午前午後ともに講  
題である。第十二日は  
午前午後ともに講  
題である。第十三日は  
午前午後ともに講  
題である。第十四日は  
午前午後ともに講  
題である。第十五日は  
午前午後ともに講  
題である。第十六日は  
午前午後ともに講  
題である。第十七日は  
午前午後ともに講  
題である。第十八日は  
午前午後ともに講  
題である。第十九日は  
午前午後ともに講  
題である。第二十日は  
午前午後ともに講  
題である。

構造物、道路舗装、六甲山開発観光計画、神戸港改良計画等の報告があり、第三部に於いて鉄道関係諸工事で述べる所あり、三時閉会。解散後、第三港湾建設部の幹旋により神戸港見学、午後五時過ぎ解散した。

○北海道文部——六月十一日第一回役員会を開催、阿部支部長の挨拶、岩本幹事長より本年主要行事計画を提案、検討の末次の如く決定した。講習会——改正コンクリート示方書の解説。構造（理論並施行法）に関する事項、機械化土木の施工法、之を重点として約三日間の講習会を秋季に行なう。見学会——小樽港見学（港灣設備、石炭ローダー機械化道路工事）七月中旬炭鉱見学（坑内外土木設備その他）九月、映画並に講

表会——來年一月中、  
の他年四回講演会を  
行方事中北海道技術  
本部会と重複するもの  
のものをのべると、  
尙右のうちすでに実現  
めて共催し連絡委員會  
で圓滑なる運営を期す  
講演会を行い、札鉄工  
長加納俊二氏の開門除  
事説明及映画、道廳土  
木課長廣道英雄氏の土  
橋工事説明及映画及  
文化映画、出席者三〇  
驗所長廣道英雄氏の土  
木課長廣道英雄氏の土  
橋工事説明及映画及  
文化映画、出席者三〇  
小樽港及機械化道路工  
事は百二十名の参加を  
七月十日実施、又七日  
日全建谷口三郎委員長  
道と機会に全建設支  
連との共催にて「市中  
館」にて北海道の今昔  
中國の現状と題する講  
話を開催、百五十名出席  
であつた。

○東北支部——七月は  
の講演会に関する詳細  
告を得た、出席者二四  
三日間にわたり、会費  
○函にて、建設省運輸  
は此の頃直轄改修区域  
協議して来る所少い様  
勿論之等は監督の有無  
ない技術者として見逃  
きでない筈である。序  
今一つ旨言を呈して置  
が災害工事を施した所  
床堀土や水路掘りの爲  
付けた土砂が竣工後推  
残されてる亦漸廻しの  
締切を施しても取付付  
次の出水で自然に流れ  
しも取締らぬようであ  
河川整護の爲めに最も

# ★ 學會出版物案内 ★

卷之三

金して  
金の貢献力で  
金を貢献する人  
謝して  
いものはブリガナをつけ、  
金との連絡が中絶してい  
ます。の  
う切に  
は早く  
るようお願ひ申し上げます。  
何、会費の納入に就いて戦  
争中の会費未拂の向きは、そ  
の間の会費は納入する事な  
く、新規に会費を出せばそ  
れから会員として元に戻し  
て取扱う事になつて居りま  
すから至急手続きをして下  
さい。

物案内 内 ★

名古屋水道局長 杉二  
工学博士

下水道學(一)

木工士

木構造

初版品切・再版上  
東大博士 福田廣輔

工学博士 福田廣輔

工学博士 福田廣輔

工学博士 福田廣輔

まで重でしき編。にら分は編編さ

# 上水道學(二)

物 案 内 ★

工東 学大 博教 士授 福田 桂一  
名古屋水道局長 杉二  
下水道學士木工  
初版品切・再版士廣  
構造

昭和22年度に、是非御協力の程御願ひ  
ます。主な書類一覧

水理公式集

あります。  
会員六〇〇円 下留七五円  
込順に発送して居ります。  
各上至急学会迄御出下さ  
から御希望の方は御申込

關門隧道

木澤元一  
会員一八〇円  
破致しましが、会員名簿  
に学校方面より大量御申  
望にならぬ「増刷刊行」致  
ります。

# 鐵道學會委員會報告書

月刊文學叢書 前篇 漢著 定價四五六〇円  
九月中 留七円(外二送付) 定價四五六〇円  
留七〇円

申上げます。ノ切は九月七日

會員名簿作製

したか？